令和6年度市町村DX推進支援事業 企画提案募集への質問に対する回答					
	①質問	引事項	仕様書P2.2目的と業務内容の認識について	回答	
	内		[質問日:令和6年4月10日] 仕様書P2. 2目的にて、「小規模町村」に対する伴走型支援」とありますが、10業務要件(1)自治体の情報システムの標準化・共通化にかかる伴走型支援において、「支援対象市町村」と記載されていますが、対象団体として市は含まれるのでしょうか。	修正した仕様書を掲載しましたので、改めてご確認く	
	②質問	引事項	市町村DX推進支援における課題	回答	
	内	44.5	[質問日:令和6年4月10日] 今までの市町村に対する情報システムの標準化・共通化に関する支援において、課題と捉えられていることを教えていただけますでしょうか。	[回答日:令和6年4月12日] 提案内容に関わる可能性があるため、回答は控えさせていただきます。	
	3質問	引事項	(2)自治体の情報システムの標準化・共通化に係る助言・情報提供支援	回答	
	内	容	[質問日:令和6年4月10日] P4. 10業務要件等(2)自治体の情報システムの標準化・共通化に係る助言・情報提供支援「1回あたりの相談対応は、概ね1時間程度、1月あたり2回程度とする。」とありますが、こちらはその月に対応する相談件数	[回答日:令和6年4月12日] 「1回あたりの相談対応は、概ね1時間程度、1月あたり2回程度とする。」は目安であり、上限ではございません。ただし、1月あたりの相談件数が多数の場合は、発注者と協議の上、対応方法を決定します。なお、全体の相談件数については、11か月で22回程度の相談を見込んでおり、その範囲内での対応をお願いしたいと考えています。	
	4)質問	引事項	県内市町村への周知について	回答	
質問内容	内		[質問日:令和6年4月10日] 相談対応について、貴県にて県内市町村へ の周知広報を想定されておりますでしょう か。	[回答日:令和6年4月12日] 相談対応の周知広報につきましては、発注者にて実施を予定しておりますが、周知広報の方法につきましては、受注者と協議の上決定させていただきます。	

⑤質問事項		回答
内 容	化に係る伴走型支援 ③ 進捗状況管理及び報告等	[回答日:令和6年4月12日] 「発注者」ではなく、「受注者」になります。 記載の誤りでございました。 修正した仕様書を掲載しましたので、改めてご確認く ださい。
6質問事項		回答
内容	[質問日:令和6年4月10日] 【該当箇所】仕様書p.4 表 想定している団体数・支援回数・支援時期等 支援対象市町村の団体数 6団体以上 【質問内容】 現時点で県が想定する6団体は、どの団体を指すか伺えますでしょうか。	[回答日:令和6年4月12日] 具体的な団体については、お示しすることができません、御了承ください。
⑦質問事項	県内市町村への周知について	回答
内容	[質問日:令和6年4月10日] 【該当箇所】仕様書p.3-4 10 業務要件等 【質問内容】 宮城県内で令和6年度以降にガバメントクラウド移行を見込んでいる自治体は何自治体になりますでしょうか。可能でしたら具体的な自治体名まで伺えますと幸いです。また、すでに移行済の自治体もございましたら伺えますでしょうか。	[回答日:令和6年4月12日] こちらの回答については、お示しすることができません、御了承ください。